

編集後記

昨年（2015年）8月に開かれた第1回役員会において、同窓会誌の発行が議された。

正式の同窓会誌を刊行するには、発行規則を定めそれを会員に周知しておくことが必要条件であることに意見が一致した。さらに、会員からの投稿を受け付けるとすれば、投稿原稿を掲載するか、しないかの判断基準も定め周知しておくことも望まれる。この議論を踏まえると、今回刊行の冊子は会誌とはなりえず、せいぜい会誌準備号として、井川の編集責任で発行する以外に方法はなかろう、との結論に至った。

そのような訳で、この冊子を「同窓会設立報告号」とすることにしたが、ここに収録されている記事は、私、井川の責任で執筆をお願いしたものである。とはいえ、今回は同窓会設立行事を会員の皆様に広く知っていただくことが中心目的であったから、殆ど自動的に原稿の依頼先が決まった。

設立総会議事録などと共に、設立記念講演会の記録、懇親会でのスピーチなどを載せさせていただいた。また、「設立記念号」に掲載した三木良一氏、松本和一郎氏それぞれの学生時代についての記事の“続き”を書いていただくことができた。お二人とも、さらに“続編”を書いて下さる予定である。楽しみに次を待つて欲しい。

さて、この次に発行されるものは、同窓会誌1号となるようにしなければならない。そのためには、8月下旬に予定されている第2回役員会において、会誌発行規則やそれに関連する事柄を定めて、11月19日に予定されている第1回総会で報告しなければならない。その折、編集にかんするご意見を積極的にお寄せくださるよう願っている。

おわりに、ご執筆下さった皆様に深く感謝の意を表したい。また、原稿整理や発送準備などの発行に関わる事務を担ってくださった田中紀子さんに心からお礼申し上げます。

副会長 井川 満